

企画部会（平成24年度第2回）

議事録

2012年7月24日（火）開催

時間	15:00～17:00	場所	地盤工学会会議室
天野部長		大原理事	峯田オブザーバ ×
杉本部員		鈴木部員	× 高橋部員 ×
濱田部員		山田部員	並河部員 ×
保高部員	×		坪田元理事
末岡オブザーバ	×	事務局：松本	× 事務局：長尾 ×

：出席 ×：欠席 ：未定

【議題】

議事録担当者の選出 山田 部員

1. 前回議事録の確認（杉本部員） 【別紙 1】pp.1-2
 - ・前回議事録の確認を行った。
2. H24/5/14 理事会、H24/6/20 理事会(書面会議)の報告 【別紙 2】pp.3-13
 - ・学会収支が毎年赤字になっている。効率的な学会運営が必要である。
 - ・地盤工学会 BCP 策定状況の報告があった。
3. 地盤品質判定士について（峯田オブザーバ、濱田部員、鈴木部員、山田部員） 【別紙 3】pp.15-37
 - ・地盤品質判定士の検討状況について報告があった。
 - 宅地，3階建てまでの住宅，集合住宅を対象としている。
 - 委員会立ち上げ後，地盤品質判定士を所掌する部会は，企画部会から総務部会になる可能性がある（事業部会解散予定のため）。
 - 企画部会からは5名が協議会事務局に参加。
 - 濱田部員から企画部会に検討状況をフィードバックする。
 - ・8/10に第1回協議会を開催予定。
4. レビューシートについて（山田部員） 【別紙 4】pp.39-48
 - ・レビューシートの回収状況，回答内容の取り纏め結果について報告があった。
 - 選挙管理委員会の委員長は天野副会長から東畑副会長に変更になっている。
 - WGを有する委員会では，各WGにはレビューシートの依頼がされていない可能性があるため，依頼先を確認する。
 - 上記確認を行った資料を7/27開催予定の理事会で報告する。
 - 委員会の昨年度予算の執行状況を確認し，レビューシート関連資料に掲載する。
 - 中長期ビジョンとのアクションプランと関連委員会が対応付けされているので，レビューシートとアクションプランを対比することで，アクションプランの検討状況もレビューシートから理解できるようになる。
 - レビューシートを総務部長に手渡すことで，来年度予算の立案，学会財政の立て直しに役立ててもらおうようにする。そのためには8月中か遅くとも9月中の対応が必要である。
 - 本件について，7/27開催予定の理事会に報告する。
 - 次回からは，レビューシートに記載された委員会成果物では成果の達成度を評価するようにするとわかり易い。また予算と実績の対比もより詳細な記載が望ましい。
5. 企画部会 H24 年度活動計画 【別紙 5】pp.49-55

- ・継続審議となった。

6. 坪田元理事による学会財政に関する講義

【別紙&PPT】

- ・H19～H20年度に経理担当理事を担当された坪田元理事から「公益社団法人地盤工学会の公益会計基準について」と題して講義をしていただいた。
 - 学会収支は毎年赤字となっており学会資産が減少している。
 - 例えば、他学会と比べて、対応が十分でない入会金徴収や、学生会員会費の微増変更を検討することなどで、収益が若干改善される効果が期待できる。
 - 学会誌、学会の運営方法に関する検討も必要となる可能性がある。
 - 地盤品質判定士については、地盤工学会の窓口をより多くの技術者に広げる効果を期待できる可能性がある。
- ・講義に関連して自由に意見交換を実施した。
 - 委員会を統合して数を減らすなど選択と集中が必要かも。
 - 産官学連携に関する検討などで、学会を活性化することも重要。
 - 収支の均衡が必要である。場合によって中長期ビジョンの見直しが必要かも。
 - 会員が増加しても、イベントを増やしてしまうと支出が増えて、収支改善にはならない。
 - 寄付や受託研究を増やす。
 - ボランティアを増やして支出を減らすことも考えられる。ただし、民間会社から参加する学会員については業務時間中の過度のボランティア参加は難しい現実がある。
 - 学会財政を鑑みると、意識改革/抜本的な改革が必要な時期に来ているようにも感じられる。

7. その他

8. 次回の開催日確認：9月18日（火）15:00～17:00

9. 次回理事会への提案事項

- ・報告・審議事項
 - 2011年度委員会レビューシート結果と今後のレビューシートの活用方法
 - 地盤品質判定士資格に関する協議会の設立

以上